

月島慕情

浅田次郎

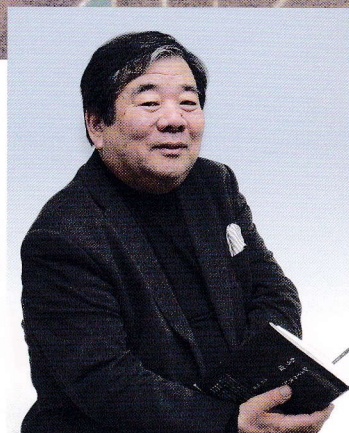
加藤博久

読演朗読会：①



明治末大正のこと、ミノは人買いに連れられてきた東京は吉原で「生駒」という源氏名で太夫になり、すでに30歳を越えた。ところが、そんな盛りを越えた「生駒」を、博徒ながら惚れている平松時次郎が身請けするという。そんなうまい話が…と半信半疑のミノだったが「良い奥さんになる」と誓い時次郎の住む月島へ向かったのだが…

浅田次郎著「月島慕情(2002)文藝春秋



加藤博久 Kato, Hirohisa

●神戸市生まれ。小学校1年生より長岡市に育ち、地元の方言や言語に興味を抱く。●1971年「長岡演劇研究会」創設。その後、池端愛子氏に「表現朗読」を師事。長年、司会やラジオ・パーソナリティー、ナレーターを務める傍ら、イベントプロデュース事業を創業。2006年「越後語り座」の旗揚げに参加。2013年朗読集団「つどい言の葉」を創設・主宰し、後進の指導にあたる。●現在では幼児から児童・生徒の朗読指導や、各種朗読教室の講師として活動するとともに、自らも「語り」の講話、朗読講演活動を展開する。
●一般社団法人日本朗読検定協会認定プロフェッサー・検定員。朗読家。朗読講師。

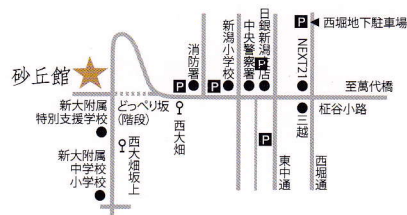
新潟会場

2017年 日時 ▶ 6月17日 土曜日

①14:00 ②18:00

二回公演/定員約40名

会場 ▶ 砂丘館 新潟市中央区西大畑町5218-1
Tel.025-222-2676



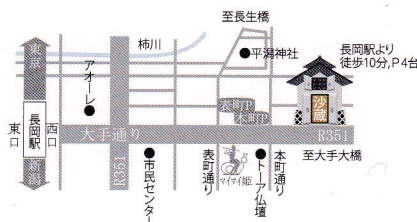
長岡会場

2017年 日時 ▶ 7月14日 金曜日

①14:00 ②18:30

二回公演/定員約30名

会場 ▶ ギャラリー沙蔵 長岡市本町1-4-3
Tel.0258-39-7093



入場料 ▶ 2000円(茶菓付き)
両会場とも

主催 ▶ つどい言の葉

「予約制、です。下記よりお問合せ・お申し込みください。」

Tel.0258-35-8651 / 090-4843-6320.加藤
mail: hirokatari@wk9.so-net.ne.jp